

- 1 『平家物語』の冒頭「（空欄）、諸行無常の響きあり」の空欄に入る言葉は？
- 2 十字軍の遠征のうち、モンゴル帝国が拡大した13世紀の遠征は、日本の歴史ではどの時代にあたる？
- 3 鎌倉時代に新しい仏教の一派である「時宗」を開き、布教活動を行った僧侶を何という？
- 4 13世紀後半、モンゴル帝国による二度の襲来を受けた出来事を何という？
- 5 武士が主従関係において、自分の仕える相手のことを何という？
- 6 法然が開いた浄土宗が拠点とし、教えを広めた場所はどこ？
- 7 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？
- 8 『枕草子』や『方丈記』と並び、日本文学における重要な3つの随筆をまとめて何という？
- 9 平氏の焼き討ちで焼失し、鎌倉時代に重源らによって再建された、南大門に金剛力士像がある奈良の寺院を何という？
- 10 鎌倉幕府において、将軍と主従関係を結び、軍事や行政の実務を担った武士を何という？
- 11 元軍の再襲来に備えて鎌倉幕府が博多湾の沿岸に築いた、石造りの防壁を何という？
- 12 鎌倉幕府の中央に置かれた主要な機関で、政所や侍所と並び、裁判などを担当した組織を何という？
- 13 鎌倉時代後半、分割相続によって領地が細分化し、経済的に苦しくなった状態を何という？
- 14 元寇に備えて博多湾岸に築かれた「石築地」の別名を何という？
- 15 鎌倉時代、日蓮が開いた新しい仏教の一派を何という？
- 16 鎌倉時代に時宗を開き、踊り念佛で教えを広めた人物は誰？
- 17 13世紀初めにチンギス・ハンがモンゴル高原を中心に建て、後にフビライ・ハンが国号を元と改めた帝国を何という？
- 18 鎌倉時代に日蓮が唱えた「題目を唱えるだけで救われる」という教えにより、支持を集めた対象となった人々を何という？
- 19 鎌倉幕府において、将軍が御家人に本領を安堵したり新恩を給与したりすること、御家人が軍役などを果たすことの結びつきを何という？
- 20 鎌倉幕府の御家人が、軍役として警備を担当した、朝廷のある都はどこ？
- 21 『徒然草』のように、筆者が日々の出来事や感じたことを自由に書き留める文学形式を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	『平家物語』は、この冒頭のフレーズが示す通り、栄えたものも必ず衰えるという「諸行無常」の思想を根本に置いています。		祇園精舎の鐘の声	☐
2	十字軍が始まった1095年は日本で院政期（平安時代末期）にあたりますが、戦いが本格化した12世紀から13世紀にかけては、ちょうど鎌倉幕府が成立し、発展していく時期にあたります。		鎌倉時代	☐
3	一遍は浄土教の一派である時宗を開きました。		一遍	☐
4	1274年の「文永の役」と、1281年の「弘安の役」の二度にわたり、元軍が日本に襲来しました。		元寇	☐
5	主君は、鎌倉幕府においては将軍であり、家臣である御家人に対して領地の保護（御恩）を保証する存在です。		主君	☐
6	吉水は法然の住居があった場所であり、ここを中心に念仏の教えが貴族や民衆にまで広く伝わっていきました。		吉水	☐
7	執権・北条時宗は、博多湾の海岸線に沿って高さ約2メートルにも及ぶ石の壁、石築地（元寇防壁）を築かせました。		石築地	☐
8	『枕草子』（清少納言）、『方丈記』（鴨長明）、『徒然草』（吉田兼好）の3つを総称して「三大随筆」と呼びます。		三大随筆	☐
9	鎌倉幕府の協力のもと、重源という僧が中心となり、東大寺の再建が進められました。		東大寺	☐
10	御家人は、将軍から領地を安堵される「御恩」を受ける代わりに、戦時の軍役や京都・鎌倉の警備といった「奉公」を義務付けられました。		御家人	☐
11	これが「防壁」です。		防壁	☐
12	問注所は、鎌倉幕府の中央機関の一つで、主に御家人の訴訟や裁判、書類の管理を担当しました。		問注所	☐
13	限られた土地からの収穫だけでは、幕府への奉公や軍役の準備、生活費を賄うことが困難になり、多くの御家人が借金をして苦しい生活を送るようになりました。		困窮	☐
14	防壁（石築地）は、博多湾岸に長さ約20kmにわたって築かれた石の壁です。		防壁	☐
15	日蓮が開いた日蓮宗は、法華経というお経の題目を唱える「南無妙法蓮華経」を重視しました。		日蓮宗	☐
16	一遍は、踊りながら念仏を唱える「踊念仏」を行い、全国を旅して信仰を広めました。		一遍	☐
17	このモンゴル帝国は、東西の交通路を整備し、シルクロードを通じた交流を活性化させました。		モンゴル帝国	☐
18	この分かりやすさと、社会の悪を鋭く批判する日蓮の態度は、日々の生活に苦しむ民衆に強く支持されました。		民衆	☐
19	将軍が武士（御家人）の土地の支配を保障することや、新しい土地を与えることを「御恩」といいます。		御恩と奉公	☐
20	御家人の重要な軍役の一つに、京都の警備を担う「京都太番役」があります。		京都	☐
21	随筆（エッセイ）は、決まった形式に縛られず、個人の内面や世の中に対する洞察を記すものです。		随筆	☐

言えなかった用語ノート